

令和3年度 事業報告書
令和3年4月1日～令和4年3月31日

公益財団法人 鷹揚郷

腎不全及びその他の腎疾患に関する研究並びに腎疾患のための病院事業（公益事業1）

1. 腎不全及びその他の腎疾患に関する研究について

（1）研究内容

代謝生化学部門、癌免疫細胞生物学研究部門、移植免疫組織化学研究部門、臨床医学研究部門、病態画像研究部門により、診断、治療の確立していない糖尿病性腎症、悪性硬化症、糸球体腎炎、ネフローゼ症候群等の病態の研究を行った。

研究における基礎データとして病院における患者情報のうち個人情報を匿名化した生化学検査、レントゲン検査、心電図検査等の結果を用いた。

研究成果は、学会発表、論文発表、セミナーでの講演等により公表するとともに、当法人ホームページに発表した演題名を公表した。

（2）令和3年度の研究発表、学会発表等は以下のとおりである。

〈学会発表・講演〉

令和3年5月29日（web開催）

青森カルニチンカンファレンス

1. ディスカッション

～カルニチンの使い方を考える～

川崎 忍

令和3年6月4日～6日（横浜市：ハイブリット・web参加）

第66回 日本透析医学会学術集会・総会

2. メチル酸ナファモスタット（NM）使用 HD 患者における好酸球(Eo)連因子について

高杉洋子, 小山直人, 齋藤久夫 他

3. FileMaker による透析監視装置の一元管理を目指したデータベース作成

岡部寛之, 油川雅彦, 小野 猛 他

4. 体重増加が多い患者の水分・塩分管理

～塩味テスト・レコーディング記録の実施～

工藤美樹, 三浦まなみ, 会津史子 他

5. 血液透析患者のカルニチンと握力・骨格筋量の関連について

川崎 忍, 蔦谷知佳子, 齋川 友 他

6. 血液透析患者における Pentraxin3(PTX3)と体脂肪量との関連

蔦谷知佳子, 高杉洋子, 柿崎嘉隆 他

7. 透析患者へのスキンケア予防の取り組み

蠣崎絵梨, 白崎久美子, 藤田貴子 他

令和3年6月20日(弘前市:web開催)

第44回青森人工透析研究会

8. 透析中の運動療法が身体に及ぼす変化についての検討

～ADL・QOL維持・拡大に向けて～

葛西里美, 兎澤淳子, 白戸俊智恵 他

9. サルコペニア診断基準の改訂によりサルコペニアと診断された患者の特徴

川崎 忍, 齋川 友, 柴田 薫 他

10. 透析患者に対する加温式リサーキュレーション法(DFサーモ)による治療効果の検討

黒滝梨帆, 三浦 知, 齋藤久夫 他

11. 血液透析患者におけるプロカルシトニン値

蔦谷知佳子, 柿崎嘉隆, 齋藤久夫 他

12. 透析病院の新型コロナウイルス感染対策と感染者発生経験

齊藤奈緒子, 小山直人, 赤石佐知子 他

13. 透析継続が困難となり自宅退院した患者・家族への支援

加賀谷真理矢, 大道真樹, 松浦ゆみ子 他

14. ESA低反応性腎性貧血に対するロキサデュスタットの有用性

岩村大径, 田中芳美, 今西賢悟 他

令和3年8月28日～29日

第47回東北腎不全研究会(弘前市:web開催)

15. 当院における病棟内での転倒転落に関する傾向について

柴田 薫, 小山直人, 赤石佐知子 他

16. 口腔スクリーニングツール Oral Health Assessment Tool を使用した口腔ケア

齋川 友, 岩淵久美子, 木村克明 他

17. 透析見合わせをした高齢透析患者の終末期ケアを振り返る

中村真希子, 佐々木一恵, 田澤綾子 他

18. 災害時における事業継続計画(BCP)の確認 臨床工学技士の立場から

小野 猛, 石川賢人, 岡部寛之 他

19. 血液透析患者(HDP)における血中臭素濃度(Br)の経年変化と低下時の生命予後について

山谷金光, 蔦谷知佳子, 佐藤美紗季 他

20. グラフト感染を契機に発症した透析患者のリウマチ性多発筋痛症の一例

北原竜次, 村澤洋美, 杉山尚樹 他

21. 透析患者に発症した腎自然破裂の一例
北原竜次, 岡本亜希子, 今井 篤 他
22. 2020 年度における鷹揚郷腎研究所弘前病院でのリン吸着薬内服状況について
今井 篤, 村澤洋美, 齋藤久夫 他
23. 透析排水の実態調査
小湊純史, 今田壮一郎, 相馬祥太郎 他
24. 常染色体優性多発性嚢胞腎患者の継続通院を目指した取り組み
田中幸乃, 工藤美佳子, 伊藤紀恵 他
25. 末梢動脈疾患に対する遠赤外線療法を経験して
中川琴絵, 長南志保, 山崎 雅 他

令和3年9月18日～19日

第7回北海道・東北臨床工学会（弘前市：web開催）

26. 適切な透析排水を求めて
小湊純史, 今田壮一郎, 相馬祥太郎 他
27. エコー下穿刺の有用性とスキル向上
新田良輔, 棟方静佳, 鎌田悠子 他

令和3年11月27日

第54回青森県泌尿器科研究会（青森市：web開催）

28. 維持血液透析患者の前立腺肥大症（BPH）に対する経尿道的ホルミウムレーザー前立腺核出術（HoLEP）
田中芳美, 福土 謙, 高島 徹 他

令和4年3月26～27日

第12回日本腎臓リハビリテーション学会学術集会（岡山市：ハイブリット・web参加）

29. フレイルの有無と血液透析患者の要介護認定の関連
岩淵久美子, 齋川 友, 川崎 忍 他

〈 原著・著書 〉

令和3年

BMC Cancer.2021 Jan 15;21(1):72.doi:10.1186/s12885-020-07760-x.

1. Tumor vasculature-targeted¹⁰B delivery by an Annexin A1-binding peptide boosts effects of boron neutron capture therapy.
米山 徹, 畠山真吾, 米山美穂子 他

World J Urol., 2021 Mar 6.doi:10.1007/s00345-021-03649-x.

2. Prognostic significance of total plasma cell-free DNA level and androgen receptor amplification in castration-resistant prostate cancer.
久保田優花, 畠山真吾, 米山美穂子 他

臨床透析 37(7), 84, 2021 年

3. CKD 診療とアルミニウム代謝

山谷金光, 鈴木唯司

Clinical and Experimental Nephrology, 2021 Sep

4. Butyrylcholinesterase level as an independent prognostic factor for overall survival in patients on maintenance hemodialysis: a single-center retrospective study

福士 謙, 田中芳美, 齋藤文匡 他

Sci Rep. 2021 Nov 11; 11(1): 22103. doi: 10.1038/s41598-021-01430-z

5. Utility of total cell-free DNA levels for surgical damage evaluation in patients with urological surgeries.

小西 栄, 畠山真吾, 米山美穂子 他

〈 学会、研究会等の主催・共催 〉

(主 催)

○第 4 4 回青森人工透析研究会 (弘前市: web 開催)

日時 令和 3 年 6 月 2 0 日 (日)

○令和 3 年度鷹揚郷腎研究所医学セミナー

主催 公益財団法人鷹揚郷腎研究所

会場 公益財団法人鷹揚郷腎研究所弘前病院講堂

メインテーマ 『透析進歩と年齢, 余命の上昇』

第 1 回 令和 3 年 7 月 2 日 (金) 1 6 : 3 0 ~ 1 7 : 3 0

医療事故に対する平時の備えと対応

弘前大学大学院医学研究科 医療安全学講座教授 大徳 和之

第 2 回 令和 3 年 1 1 月 2 4 日 (水) 1 8 : 0 0 ~ 1 9 : 0 0

透析の進歩と余命の上昇

鷹揚郷腎研究所弘前病院長 齋藤 久夫

第 3 回 令和 4 年 3 月 1 0 日 (水) 1 6 : 3 0 ~ 1 7 : 3 0

かゆみについて

弘前大学大学院医学研究科 皮膚科学講座教授 澤村 大輔

(共 催)

○第 4 7 回東北腎不全研究会 (web 開催)

日時: 令和 3 年 8 月 2 8 日 (土) ~ 2 9 日 (日)

2. 腎疾患治療のための病院の運営

ア 要請を受けた医療機関への透析治療の指導をした。

- イ 透析治療ベッド、透析機器等の整備を適宜行った。また、合併症等で重症化した透析患者や高齢により手厚い治療や看護が必要な透析患者を積極的に受け入れた。
- ウ 移植医療について、腎移植における組織適合性や拒絶反応抑制の研究の推進、移植スタッフの充実を図り、県や弘前大学医学部と連携して移植を行った。
- エ 医学部の学生、看護学生等の研修実習を受け入れた。

(1) 腎研究所病院概要

○ 腎研究所弘前病院

診療科目：泌尿器科、内科、外科、リハビリテーション科、歯科(主に弘前病院の腎疾患患者)

入院ベッド数 109床、人工腎臓台数 151台

年間延患者数	入院	27, 227名		
	外来	78, 974名,	歯科	898名
1日平均患者数	入院	74.60名		
	外来	254.07名,	歯科	3.79名
腎移植の実施	生体腎移植	1件		
	献腎移植	1件		

○ 腎研究所青森病院

診療科目：泌尿器科、麻酔科、リハビリテーション科、歯科(主に青森病院の腎疾患患者)

入院ベッド数 45床、人工腎臓台数 97台

年間延患者数	入院	13, 235名		
	外来	54, 341名,	歯科	0名
1日平均患者数	入院	36.26名		
	外来	175.77名,	歯科	0名

新型コロナウイルス感染症対策のため、令和2年5月より歯科診療を休診しています。

(2) 実習・研修・見学者

○ 弘前大学医学部附属病院

地域医療研修

令和3年11月12日～令和3年12月9日(19日間) 1名

令和3年10月8日～令和4年1月28日(15日間) 4名(歯科研修医)

○ 弘前大学医学部医学科

クリニカルクラークシップⅠ

令和3年4月～令和4年3月(21日) 5学年 127名

クリニカルクラークシップⅡ

令和3年9月13日～令和3年10月29日 6学年 3名

○ 看護学校

新型コロナウイルス感染症の影響により中止

- リハビリ治療部臨床実習
新型コロナウイルス感染症の影響により中止
- 医療事務，医療秘書専門学校
新型コロナウイルス感染症の影響により中止
- 透析療法従事職員研修
新型コロナウイルス感染症の影響により中止

3. 弘前大学大学院医学研究科に対する助成

腎不全及び肝不全の治療法に最先端の移植再生医学の研究分野を取り入れ、当該研究の成果を血液浄化療法と移植再生医療に用いるため、弘前大学大学院医学研究科に寄附講座「先進移植再生医学講座」を開設した。弘前大学大学院医学研究科の、泌尿器科学講座、消化器外科学講座及び循環器腎臓内科学講座と当該寄附講座が相互に連携し、より専門的な研究を行った。

○研究内容

移植再生医学に関する基礎的臨床的研究及び血液浄化療法等の関連工学技術の開発と実地診療への応用

○設置期間

令和2年10月1日から令和7年9月30日まで

○寄附の方法

資金（3,000万円）を提供

青森県腎臓バンクの運営（公益事業2）

1. セミナーの開催

県内主要医療機関、医療系学部のある大学、専門学校及び患者会等において、臓器移植法の内容、移植医療の現状、献腎移植の普及啓蒙思想等に関するセミナーを開催した。

令和3年度青森県腎臓バンクセミナー

第1回

日時：令和3年5月27日（木）16：10～17：10

会場：青森明の星短期大学 子ども福祉未来学科

主催：青森県腎臓バンク

共催：弘前大学大学院医学研究科 先進移植再生医学講座／泌尿器科学講座

青森県透析医会

後援：青森県

～グリーンリボンプロジェクト オープニング動画～

開会のことば 青森県腎臓バンク

講演 ～みんなで考えてみよう～ 腎臓の病気と腎移植

青森県腎臓バンク運営委員長

弘前大学大学院医学研究科 泌尿器科学講座 教授

弘前大学医学部附属病院長 大山 力

質疑応答

～グリーンリボンプロジェクト エンディング動画～ 閉会

第2回 腎不全と腎移植

日時：令和3年5月30日（日）9：30～12：00（web開催）

主催：青森県腎臓バンク

共催：青森県臨床工学技士会

弘前大学大学院医学研究科 先進移植再生医学講座／泌尿器科学講座

青森県透析医会

後援：青森県

開会の挨拶 青森県臨床工学技士会事務局 & 青森県腎臓バンク事務局

講演1) 腎不全とその治療

弘前大学大学院医学研究科 脳卒中・血管内科学講座 講師 村上 礼一

講演2) 腎移植の実際

弘前大学大学院医学研究科 先進血液浄化療法学講座 准教授 畠山 真吾

講演3) 臓器移植コーディネーターの役割

青森県臓器移植コーディネーター 岩崎 雅子

講演4) 移植前の血漿交換療法について

弘前大学大学院医学研究科 脳卒中・血管内科学講座 講師 村上 礼一

まとめ 青森県の腎移植と弘大病院の役割

青森県腎臓バンク運営委員長

弘前大学大学院医学研究科 泌尿器科学講座 教授

弘前大学医学部附属病院長 大山 力

質疑応答

第3回 青森県医学検査学会 特別講演

日時：令和3年6月6日（日）

会場：アートホテル弘前シティ 3F エメラルド（ハイブリット開催）

主催：青森県検査技師会

共催：青森県腎臓バンク

特別講演 腎不全医療の進歩 ～腎移植を中心に～

弘前大学大学院医学研究科 泌尿器科学講座 教授

弘前大学医学部附属病院長

青森県腎臓バンク運営委員長 大山 力

第4回 腎不全医療入門

日時：令和3年6月23日（水）17：40～19：10

会場：青森県立保健大学 講堂

主催：青森県腎臓バンク

共催：弘前大学大学院医学研究科 先進移植再生医学講座／泌尿器科学講座

青森県透析医会

後援：青森県

～グリーンリボンプロジェクト オープニング動画～

開会のことば 青森県腎臓バンク

講演1) 腎不全とその治療

弘前大学大学院医学研究科 脳卒中・血管内科学講座 講師 村上 礼一

講演2) 腎移植の実際

弘前大学大学院医学研究科 先進血液浄化療法学講座 准教授 畠山 真吾

講演3) 臓器移植コーディネーターの役割

青森県臓器移植コーディネーター 岩崎 雅子

まとめ 青森県の腎移植と弘大病院の役割

青森県腎臓バンク運営委員長

弘前大学大学院医学研究科 泌尿器科学講座 教授

弘前大学医学部附属病院長 大山 力

質疑応答

～グリーンリボンプロジェクト エンディング動画～ 閉会

第5回 青森県理学療法士会 6支部合同研修会（web開催）

日時：令和3年7月10日（土）14：00～16：00

主催：青森県理学療法士会6支部／青森県腎臓バンク

共催：弘前大学大学院医学研究科 先進移植再生医学講座／泌尿器科学講座

青森県透析医会

後援：青森県

開会のあいさつ 青森県理学療法士会津軽支部長・青森県腎臓バンク事務局

講演1) 腎不全とその治療

青森県腎臓バンク運営委員長

弘前大学大学院医学研究科 泌尿器科学講座 教授

弘前大学医学部附属病院長 大山 力

講演2) 腎不全のリハビリテーション

鷹揚郷 腎研究所弘前病院 理学療法士 川崎 忍

質疑応答

第6回 腎不全医療入門

日時：令和3年10月1日（金）14：00～15：30

会場：青森県立黒石高等学校 専攻科 看護科（1学年）

主催：青森県腎臓バンク

共催：弘前大学大学院医学研究科 先進移植再生医学講座／泌尿器科学講座
青森県透析医会

後援：青森県

～グリーンリボンプロジェクト オープニング動画～

開会のことば 青森県腎臓バンク

講演1) 腎不全とその治療

弘前大学医学部附属病院 高度救命救急センター 助教 中田 真道

講演2) 腎移植の実際

弘前大学大学院医学研究科 先進血液浄化療法学講座 准教授 畠山 真吾

講演3) 臓器移植コーディネーターの役割

青森県臓器移植コーディネーター 岩崎 雅子

まとめ 青森県の腎移植と弘大病院の役割

弘前大学大学院医学研究科 先進血液浄化療法学講座 准教授 畠山 真吾

質疑応答

～グリーンリボンプロジェクト エンディング動画～ 閉会

第7回 腎不全と腎移植（web 開催）

日時：令和3年10月16日（土）14：00～15：30

対象：青森県自治体病院・診療所協議会 薬剤部会 青森県病院薬剤師会

主催：青森県腎臓バンク

共催：青森県自治体病院・診療所協議会 薬剤部会 青森県病院薬剤師会
弘前大学大学院医学研究科 先進移植再生医学講座／泌尿器科学講座
青森県透析医会

後援：青森県

～グリーンリボンプロジェクト オープニング動画～

開会のことば 青森県腎臓バンク

講演1) 腎不全とその治療

弘前大学大学院医学研究科 脳卒中・血管内科学講座 講師 村上 礼一

講演2) 腎移植の実際

弘前大学大学院医学研究科 先進血液浄化療法学講座 准教授 畠山 真吾

講演3) 臓器移植コーディネーターの役割

青森県臓器移植コーディネーター 岩崎 雅子

まとめ 青森県の腎移植と弘大病院の役割

青森県腎臓バンク運営委員長

弘前大学大学院医学研究科 泌尿器科学講座 教授

弘前大学医学部附属病院長 大山 力

質疑応答

～グリーンリボンプロジェクト エンディング動画～ 閉会

第8回 腎不全医療入門

日時：令和4年2月10日（木）14：40～16：10

会場：国立病院機構 弘前病院 附属看護学校

主催：青森県腎臓バンク

共催：弘前大学大学院医学研究科 先進移植再生医学講座／泌尿器科学講座

青森県透析医会

後援：青森県

～グリーンリボンプロジェクト オープニング動画～

開会のことば 青森県腎臓バンク

講演1) 腎不全とその治療

弘前大学大学院医学研究科 むつ下北地域医療学講座 講師 村上 礼一

講演2) 腎移植の実際

弘前大学大学院医学研究科 先進血液浄化療法学講座 准教授 畠山 真吾

講演3) 臓器移植コーディネーターの役割

青森県臓器移植コーディネーター 岩崎 雅子

まとめ 青森県の腎移植と弘大病院の役割

青森県腎臓バンク運営委員長

弘前大学大学院医学研究科 泌尿器科学講座 教授

弘前大学医学部附属病院 病院長 大山 力

質疑応答

～グリーンリボンプロジェクト エンディング動画～ 閉会

2. パンフレット及び意思表示カードの配布

日本臓器移植ネットワークが作成している臓器移植に関するパンフレット及び臓器提供に係る意思表示カードを、県内の透析施設、患者団体、ライオンズクラブ等、要望のある団体又は個人へ配布した。

介護を要する慢性腎臓病患者のための居宅介護支援事業（公益事業3）

介護が必要な慢性腎臓病患者を対象として、介護保険の申請の代行、要介護認定に係る訪問調査、ケアプラン（介護サービス計画）の作成を行った。

慢性腎臓病患者が透析治療を受けていることの特異性（治療前後での体調の変化等）を理解した上でのケアが必要となるので、その点を配慮した居宅介護支援を行った。

また、上記の事業をする際に、本人又は家族からの介護に関する相談を受け付けた。

(1) 令和3年度サービス利用件数

弘前介護支援事業所 ケアプラン作成 462件、認定調査 10件

法人の運営について

新型コロナウイルス感染拡大防止のため令和3年度は決議の省略にて理事会、評議員会を行った。

1. 会議に関する事項

(1) 理事会

○令和3年度定時理事会（決議の省略）

決議の省略があったものとみなされた日 令和3年5月27日

- 提案事項
- 1) 令和2年度事業報告及び決算に対する監査報告について（承認）
 - 2) 令和2年度事業報告について（承認）
 - 3) 令和2年度決算案について（承認）
 - 4) 任期満了に伴う理事の推薦について（承認）
 - 5) 任期満了に伴う評議員の推薦について（承認）
 - 6) 令和3年度定時評議員会を決議の省略にて行うことについて（承認）
 - 7) 代表理事の職務の執行状況について（実開催時に改めて報告）

○令和3年度第1回臨時理事会（決議の省略）

決議があったものとみなされた日 令和3年6月14日

- 提案事項
- 1) 代表理事選定について（承認）

○令和3年度第2回臨時理事会（決議の省略）

決議があったものとみなされた日 令和4年3月10日

- 提案事項
- 1) 令和4年度事業計画について（承認）
 - 2) 令和4年度予算案について（承認）
 - 3) 代表理事の職務の執行状況について（実開催時に改めて報告）

(2) 評議員会

○令和3年度定時評議員会（決議の省略）

決議の省略があったとみなされた日 令和3年6月5日

- 提案事項
- 1) 議事録署名人選出について（承認）
 - 2) 令和2年度事業報告及び決算に対する監査報告について（承認）
 - 3) 令和2年度事業報告について（承認）
 - 4) 令和2年度決算案について（承認）
 - 5) 任期満了に伴う理事の選任について（承認）
 - 6) 任期満了に伴う評議員の選任について（承認）

○令和3年度第1回臨時評議員会（決議の省略）

決議の省略があったとみなされた日 令和3年6月12日

- 提案事項
- 1) 評議員会会長の選任について（承認）